

# ベンチマーキングに関する国際規格開発の提案について

---

2013年6月10～13日にイスラエル・ハイファで行われたISO/TC224(飲料水及び下水サービス)総会において、ドイツからベンチマーキングに関する国際規格開発について提案。

今後、本提案の賛否を問う TC224内部での投票が行われ、賛成多数の場合は、アセットマネジメントを扱うワーキンググループ6において規格開発が進められる予定。

## ➤ ドイツ提案の「ベンチマーキング」の定義

ベンチマーキングパートナーの成功している手法及びプロセスを識別、習熟、及び採用するための系統的、継続的(循環的)プロセス。一般的な測定範囲は、品質、時間、及びコストとされる。

## ➤ 新規開発規格の概要

上下水道事業におけるベンチマーキングに関する基本的な枠組み、方法、機会、及びリスクを記述。ベンチマーキングについては世界中で数多くの取組みが行われており、この規格ではこれら既存のベンチマーキングシステムに統合される可能性のある業務指標も提案される見通し。



ISO/TC224ハイファ総会(2013年6月10日)の様子

## 提案書に添付されたベンチマーキング導入ガイドライン案の目次

1. 適用範囲
2. 用語と定義
3. ベンチマーキング — 目的、作業テップ、特性
  - 3.1 目標
  - 3.2 ベンチマーキングの作業ステップ
  - 3.3 上下水道事業の業務指標に関する要件
  - 3.4 ベンチマーキングと業務指標比較との相違
  - 3.5 事業体レベルでの業務指標比較とプロセスレベルでのベンチマーキングの組合せ
4. ベンチマーキングプロジェクトに関する注意と要求事項
  - 4.1 概要
  - 4.2 ベンチマーキング対象の比較可能性
  - 4.3 プロジェクト組織、プロジェクト管理、データ管理に関する注意
  - 4.4 関係する技術職員に関する要件
  - 4.5 関係する営業職員に関する要件
5. 結果とその適用
6. プロジェクトコスト